

施策番号	1003						
施策名	市民との共汗で築く農林業						
概要	市民が農林業に触れる機会を創出するとともに、京都モデルフォレスト運動（森林から恵みを受けるすべての市民の参加により、森林を守り育てる運動）など市民と連携した農地・森林の保全活動の推進や、学校教育等での農林業を題材とした学習環境の整備、食育活動の促進を図る。						
担当局・部室	産業観光局・農林振興室		共管局・部室				
上位政策	10 農林業						
施策に関係する主な分野別計画等	京都市農林行政基本方針						

施策の評価

1 客観指標評価

指標名	平成 30年度	令和 元年度	令和2年度評価					
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標の ウエイト
1 市民農園区画数（区画）	b	b	3,318	3,422	4,893	69.9%	b	1.00
2 -	-	-	-	-	-	-	-	-
3 -	-	-	-	-	-	-	-	-
4 -	-	-	-	-	-	-	-	-
5 -	-	-	-	-	-	-	-	-
6 -	-	-	-	-	-	-	-	-
客観指標総合評価		b	b				b	

2 市民生活実感評価

設問	平成 30年度	令和元年度							令和 2年度 ※
		評価	そう思う	どちらかと言 うとそう思う	どちらとも 言えない	どちらかと 言うとそう 思わない	そう思わ ない	有効回答 者数	
1 市民農園や森林を守る運動、学校の体験学習などにより、京都の農林業が身近になってきている。	d	d	12	81	240	165	92	590	-
			2.0%	13.7%	40.7%	28.0%	15.6%		
2 -	-	-							-
3 -	-	-							-
4 -	-	-							-
5 -	-	-							-
市民生活実感調査総合評価		d	d						-

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により調査を一時休止しています。

<総合評価>

平成30	C	令和元	C	令和2	C	施策の目的がそこそこ達成されている
重み付け	<input checked="" type="checkbox"/> 客観指標 <input type="checkbox"/> 市民の実感	農林業に関心のない市民にとっては、実感しにくい施策であり、客観指標評価を重視して評価することが妥当であると考えるため				

<原因分析>

客観指標総合評価

- b 評価以上であり、施策の効果が客観指標に表れている。
 c 評価以下であり、次の原因が考えられる。

市民生活実感調査総合評価

- b 評価以上であり、施策の効果が市民の実感に表れている。
 c 評価以下であり、次の原因が考えられる。
・市民農園や森林を守る活動の参加者となる市民への情報発信が不足していたため、市民生活において施策の達成度が実感されず、低評価で推移していると考えられる。

今後の方針性の検討

<この施策を構成する事務事業> (令和元年度又は令和2年度新規事業)

	事業名	事業費の状況(千円)		令和2年度事務事業 評価結果における 目標達成度評価	担当局
		令和元年度 決算額	令和2年度 予算額		
1					
2					
3					
4					
5					

* 予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方針性>

- ・市民・児童が農業と触れ合える機会の提供やモデルフォレスト運動の推進を通じて、農林業に市民の力を活かす取組を継続していくとともに、市民への情報発信を強化することにより、市民生活においても施策の達成度が実感できるよう取り組む。
- ・市民農園の開設支援により、市民農園区画数の増加を図るとともに、市民が農業を身近に感じられるように取り組む。

施策名	1003	市民との共汗で築く農林業																																					
指標名	市民農園区画数（区画）																																						
担当課	農林企画課	連絡先	222-3351																																				
<p>1 指標の説明 市内で開設された市民農園の設置区画数</p>																																							
<p>2 指標の意味 市民の農林業に対する期待に応えるため、農業に触れる機会創出に向けた取組状況を示す指標</p>		<p>3 算出方法・出典等 事業担当課調べ</p>																																					
<p>4 数値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>前回数値</th> <th>最新数値</th> <th rowspan="2">推移</th> <th colspan="3">目標値</th> </tr> <tr> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>数値</th> <th>根拠</th> <th>達成度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数値</td> <td>3,318</td> <td>3,422</td> <td>104区画増</td> <td>4,893</td> <td>京都市農林行政基本方針の目標達成のために当年度達成すべき数値＝平成20年度現況値（3,825区画）と京都市農林行政基本方針の目標数値（令和元年度5,000区画）から各年度の目標数値を等差的に算出</td> <td>69.9%</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">全国順位</th> <th colspan="3">中長期目標</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>数値</th> <th>目標年次</th> <th>達成度</th> <th>根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数値</td> <td>-</td> <td>5,000</td> <td>令和元年度</td> <td>68.4%</td> <td>京都市農林行政基本方針</td> </tr> </tbody> </table>						前回数値	最新数値	推移	目標値			平成29年度	平成30年度	数値	根拠	達成度	数値	3,318	3,422	104区画増	4,893	京都市農林行政基本方針の目標達成のために当年度達成すべき数値＝平成20年度現況値（3,825区画）と京都市農林行政基本方針の目標数値（令和元年度5,000区画）から各年度の目標数値を等差的に算出	69.9%		全国順位	中長期目標			備考	数値	目標年次	達成度	根拠	数値	-	5,000	令和元年度	68.4%	京都市農林行政基本方針
	前回数値	最新数値	推移	目標値																																			
	平成29年度	平成30年度		数値	根拠	達成度																																	
数値	3,318	3,422	104区画増	4,893	京都市農林行政基本方針の目標達成のために当年度達成すべき数値＝平成20年度現況値（3,825区画）と京都市農林行政基本方針の目標数値（令和元年度5,000区画）から各年度の目標数値を等差的に算出	69.9%																																	
	全国順位	中長期目標			備考																																		
		数値	目標年次	達成度		根拠																																	
数値	-	5,000	令和元年度	68.4%	京都市農林行政基本方針																																		
<p>5 評価基準</p> <p>最新数値の目標値に対する達成度が a : 80%以上 b : 60%以上～80%未満 c : 40%以上～60%未満 d : 20%以上～40%未満 e : 20%未満</p>		<p>6 基準説明 当該指標については、農業に関心を持つ市民の寄与度が高いことから、80%以上をa、以下20%刻みで基準を設定した。</p>																																					
<p>7 評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成30</th> <th>令和元</th> <th>令和2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>b</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> </tbody> </table>					平成30	令和元	令和2	b	b	b																													
平成30	令和元	令和2																																					
b	b	b																																					